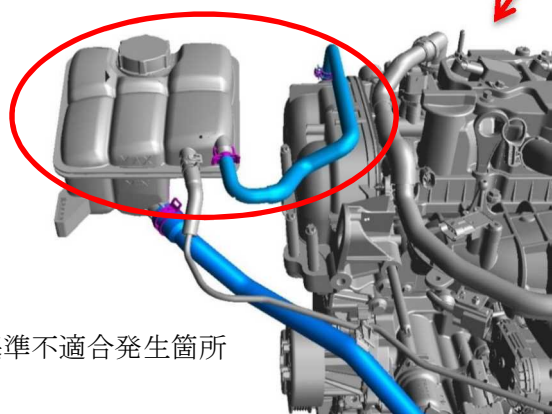
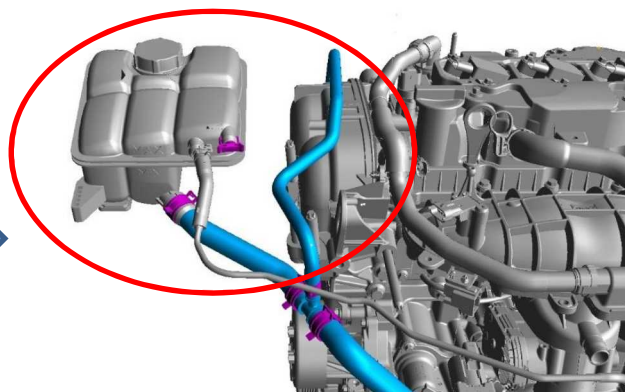


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所



冷却水リザーブタンク と
ターボチャージャー冷却水リターンホース

改善後の配管

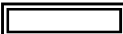
不具合の内容

原動機の冷却装置において、ターボチャージャーの冷却水リターンホースの配管が不適切なため、高温の冷却水がリザーブタンクに直接戻り、リザーブタンクが熱影響により早期に劣化し、亀裂が生じることがある。そのため、亀裂部位から冷却水が漏れ、そのままの状態で使用を続けると、オーバーヒート警告灯が点灯し、エンジン出力が制限され、最悪の場合、車両火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、部品の準備に時間を要することから、まずダイレクトメール（第1信）を送付して注意喚起を行う。部品の準備が整い次第、再度ダイレクトメール（第2信）を送付し、リザーブタンクを新品に交換、ターボチャージャーの冷却水リターンホースおよび、クーラントホースを対策品に交換し、リターンホースの配管を変更する。

識別：助手席ドアの上側ヒンジ・ピン頭部に黄ペンを塗布する。

注：  内は改善箇所を示す。